

準天頂衛星システムの「試験サービス」の開始について

2017年3月29日

内閣府 宇宙開発戦略推進事務局

準天頂衛星初号機は、2017年2月28日に宇宙航空研究開発機構(JAXA)から内閣府に移管されました。

移管後、地上システムとの適合性や性能を確認するための作業を実施してまいりましたが、作業を完了したため、2017年3月28日より、下記のサービスについて「試験サービス」を開始いたしました。

- ・衛星測位サービス
- ・サブメートル級測位補強サービス
- ・センチメートル級測位補強サービス(*)

試験サービスでは、2018年度から始まる実用運用と同性能のサービス(*)を提供します。詳細は、「みちびき」ウェブサイトをご覧ください。

(*)センチメートル級測位補強サービスについては、準天頂衛星のカバレッジ全域で利用可能な補強情報を実証実験ユーザ向けに配信します。迅速にセンチメートル級の精度を得るための国内電子基準点網との連携機能については、引き続き調整を行っているところであり、調整が終わり次第、補強情報を追加配信する予定です。開始時期等につきましては、「みちびき」ウェブサイトから順次お知らせいたします。

参考

[「みちびき」ウェブサイトへのリンク](#)